

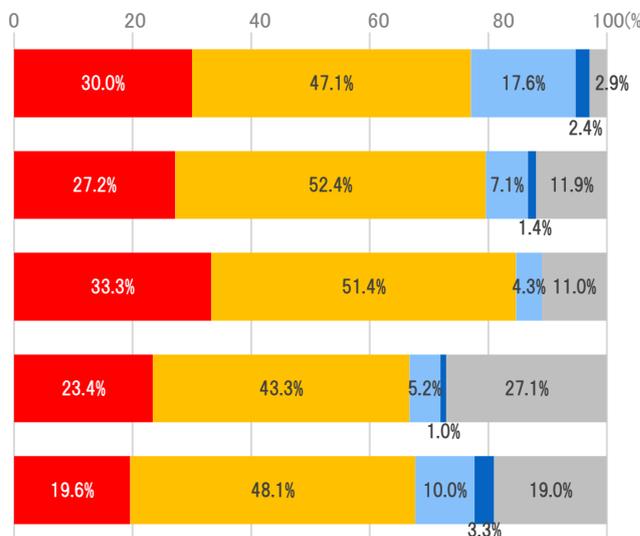
## 令和7年度 学校評価アンケートの結果について

渋谷区立神南小学校 校長 山口 信忠

昨年12月末～今年1月初に保護者・地域の皆様にお願ひしました学校評価アンケートの結果がまとまりましたので、お知らせします。

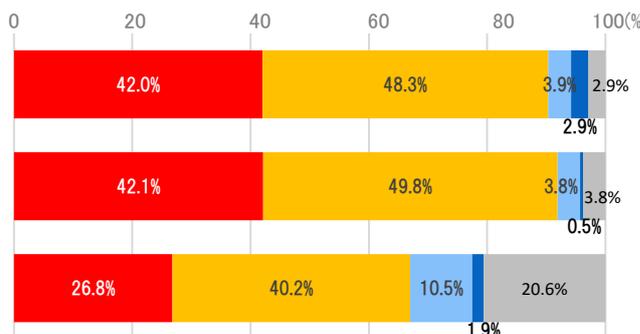
### 【学校における教育活動】

- ① お子さんは自ら進んで授業をはじめとした学校の学習に取り組んでいますか。
- ② 学校は、お子さんの進度や習熟度に応じた授業や学習支援を行っていますか。
- ③ 学校は、子供同士で意見交換したり、調べたりするなど、協働的・対話的な学びがある授業を行っていますか。
- ④ 学校は、「シブヤ未来科」の学習を通して、自ら課題を設定して解決への見通しを考えたり、考えたことを発表したりする学習を推進していますか。
- ⑤ 学校は、前出の質問(1～4)のような授業を推進するためにお子さんのタブレット端末を効果的に使っていますか。



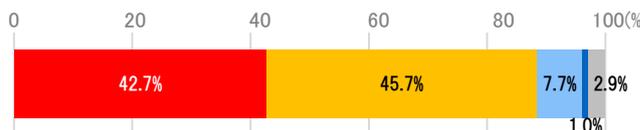
### 【安心・安全に挑戦できる環境】

- ⑥ お子さんは安心して学習に取り組むことができましたか。
- ⑦ 学校は、お子さんや保護者の相談に誠実に対応していますか。
- ⑧ 学校は、いじめ対応の方針をお子さんや保護者に明確に伝え、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めていますか。



### 【校務DXへの取組】

- ⑨ 学校は、学校だよりなどの配布物や調査等について、学校ホームページやHome&Schoolなどを活用して、ペーパーレス化を推進していますか？



アンケートの結果は、裏面に続きます

### いただいたご意見より

#### 〈情報発信のわかりやすさ〉

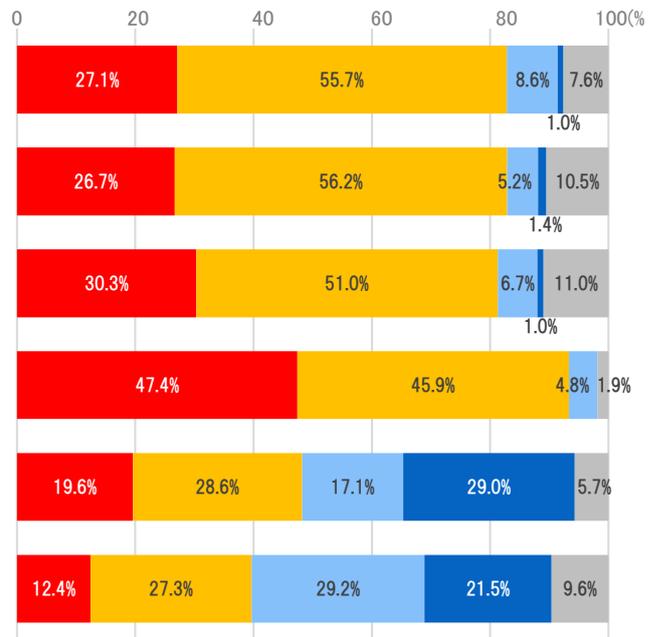
学校の取組が十分伝わっていないというご意見を受け、情報発信について課題を把握しております。今後は、より伝わりやすい形を模索しながら、日々の活動や子どもたちの学びが感じられるよう、学校としてできる工夫を重ねてまいります。

#### 〈新しい学びの理解促進〉

「シブヤ未来科」「デジタル・シティズンシップ」など新しい学びについて、内容をもっと知りたいという声を踏まえ、活動のねらいや成果を分かりやすくお伝えするよう検討してまいります。授業紹介や実践例の共有を進め、子どもたちがどんな力を身に付けているのかをイメージしやすい形で発信してまいります。

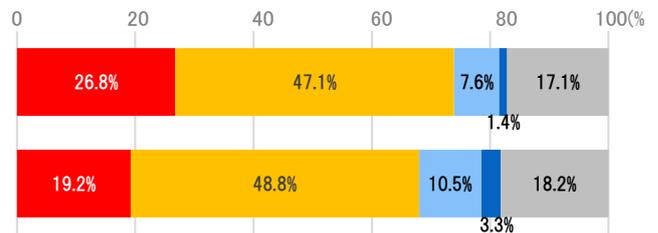
## 【家庭・地域との協働】

- ⑩ 学校は、教育の方針を分かりやすく伝えてありますか。
- ⑪ 学校は、家庭・地域の理解と協力を得て、教育活動を推進していますか。
- ⑫ お子さんが渋谷区の学校で教育を受けていることに誇りを感じていますか。
- ⑬ 学校行事へ積極的に参加しましたか。
- ⑭ 校外学習の引率、読み聞かせ、シブヤ未来科等のボランティアに参加しましたか。
- ⑮ 地域との連携活動(防災訓練や地域清掃等)に積極的に参加しましたか。



## 【特色のある教育活動】

- ⑯ 学校の教育活動は、学校の特色が表れたものになっていますか？
- ⑰ 学校は、デジタル・シティズンシップが身につくようにタブレット端末を適切に活用した教育活動を推進していますか。



## 集計結果から

肯定的評価（「十分達成されている」「達成されている」）が80%以上となった質問は、「学校行事への積極的な参加」「相談体制（学校はお子さんや保護者の相談に誠実に対応していますか）」「安心して学習に取り組める環境」「配布物や調査等のペーパーレス化」などでした。特に「学校行事への参加」は92.5%と最も高く、多くのご家庭にご理解・ご協力いただいていることが分かりました。今後も、保護者の皆さまとの連携を大切に、子どもたちが安心して学べる環境づくりに努めてまいります。また、日々の教育活動や学校運営に対する温かいご支援に、改めて感謝申し上げます。

一方で、「地域との連携活動（防災訓練や地域清掃等）」「校外学習の引率やボランティア参加」など、家庭・地域との協働に関する設問では肯定的評価が50%を下回る結果となりました。また、「シブヤ未来科」や「デジタル・シティズンシップ」など新しい学びやICT活用に関する設問では、「分からない」との回答が2割前後と高く、学校の取組が十分に伝わっていない現状も明らかになりました。これらの結果から、学校としては活動の機会や情報発信の工夫をさらに重ね、より多くのご家庭に学校の取組を分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。また、いじめ防止や相談体制についても、引き続き全教職員で子どもたちの見守りを行い、安心して通える学校づくりを進めてまいります。

なお、アンケートを通じていただいたご意見・ご要望は、学校運営協議会（コミュニティスクール）の会議でも検討し、次年度の教育課程の編成や学校運営の改善に積極的に生かしてまいります。特に「分からない」が多いことについて情報発信の課題ととらえるとともに、それを除いた場合の肯定的な意見が80%を超えているという点を維持できるように取り組んでまいります。保護者の皆さまの声を学校全体で共有し、地域とともに子どもたちのより良い成長を支えていく所存です。引き続き、子どもたち一人ひとりが「楽しく、安心して、よく学ぶ」毎日を過ごせるよう、教職員一同取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。  
 （回答数 211 回答率56%）